

次期菰野町総合計画地区懇談会報告

1. 参加人数

年月	実施日	参加人数
菰野地区	8月24日(月)	23名
千種地区	8月25日(火)	24名
竹永地区	8月26日(水)	33名
朝上地区	8月27日(木)	25名
鵜川原地区	8月28日(金)	31名
計		136名

2. 主な意見

＜基本構想の内容について＞

- ・災害が発生しないような取り組みについて入れてほしい
- ・最近是非常に元気な高齢者もたくさんおり、高齢者活躍をもう少し入れたほうが良いのではないか
- ・新型コロナウイルス感染者に対する差別で人権問題が浮き彫りになったため、「命を守る」という言葉を入れてほしい
- ・技術革新への対応については、お年寄りなど、取り残されない対応も書くべき
- ・技術革新への対応の記載があるが、この技術の活用に関する記載が基本目標の内容に記載が少ないのではないか
- ・「産業の発展と豊かな暮らしが循環するまち」は特に技術が支える未来と捉えるため、特に農業の担い手が少ないという課題に対しては、この技術が活躍する部分なのではないか
- ・植林、間伐、枝打ちなどを若い世代がしなくなり、森林が非常に荒れ、保水力の低下など大きな影響を及ぼす可能性があり、森林保全については県が担当になるかもしれないが、森林保全における防災面での重要性を入れてほしい
- ・基本構想の中身については概ね網羅されているので、どうやって町民に浸透させていくかが大事ではないか

＜菰野町の特色などについて＞

- ・「菰野らしさ」を打ち出しているが、なかなか何かというのは難しい
- ・菰野町民は、自然を本当に愛している方が多い
- ・菰野町のカフェは県内でも人気がある。基本目標4「独自のサービス」を伸ばし、菰野町の滞在時間を伸ばしていくべき
- ・若い世代、女性の自治会活動への参加が少ない。もっとまちづくりに参加できるような方向性を出せないか